

## 平成28年度(第23回)入学式

## 希望を胸に輝く311人



## CONTENTS

2~5面

平成28年度入学式特集  
学長式辞  
新入生代表・私の抱負  
在学生代表・歓迎の言葉

新入生交流プログラム  
両学部長のメッセージ

6・7面

退任教員あいさつ  
佐渡 夢プロジェクト発表会  
新任教員紹介  
オープンキャンパス案内

8・9面

派遣留学・海外夏期セミナー帰国報告  
提携大学迎えCOC+国際交流事業

10・11面

就活スタート 学生・企業交流会  
本番を前に模擬面接  
平成27年度主な就職先一覧

教員の活動

12~16面

平成27年度卒業式特集  
卒業にあたって  
学長式辞・理事長祝辞・卒業生答辞  
JABEE認定10人に修了証書  
特別表彰 式典スナップ



NUISホームページ  
<https://www.nuis.ac.jp>  
(スマートフォン対応)



Facebookページ  
<https://www.facebook.com/nuis.face>



LINE@  
[@nouis-line3111](https://line.me/ti/p/@nouis-line3111)  
LINEの「友だち追加」からID検索で登録



新潟国際情報大学  
学長 平山 征夫

て、この20年余りの比較的短い歴史にも関わらず、地域から信頼される存在として評価されるようになりました。こうした実績をさらに積み重ね「地域になくてはならない大学」として一段と信頼される存在になりたいと願っています。そしてそれが本学の輝かしい伝統になることを期待しています。

本年もみずき野に春の訪れと共に新入生を迎えて、このように入学式を挙行できます。ことを心から喜んでおります。まずは新入生皆さん「入学おめでとう」。本学役員、教職員一同入学のお祝いを申し上げますとともに、心から歓迎いたします。

皆さんは本学第23期の新入生です。平成6年の開学以来毎年春に卒業生を送りだし、

新入生を迎える。本学の歴史を刻み伝統を育んできました。これからはその仕事を皆さんに引き継いでゆくわけです。どうかこのキャンパスで大学生活を、青春の日々を輝かせてください。

皆さんはこれから送るこのみずき野での大学生活に對して大きな期待とともに不安も抱いていることだと思います。私ども教職員は皆さんにスムーズに大学生活に溶け込めるよう全力でサポートして参りますので、遠慮なく質問

う最大限支援します。でも主役は皆さんです。皆さんが将来の夢の実現と自立に向かって主体的に学び、考える力を身につけてください。

「学ぶ」という人生のスタートを切る皆さんにとっては大切な意味を持つた言葉だと思います。

本学は国際化・情報化時代に地域で必要な人材育成を目的に設立され2学部制として再スタートし、さらなる教育効果を發揮するため体制を整え、併せてより充実したキャンパスライフを送れるよう学生会館も建設しました。自然環境と学園環境が整った本学キャンパスで、友情を育みながら勉学にスポーツに大いに青春を謳歌してください。ここが皆さんのが未来への飛躍のスタートの地となりますことを念願しています。

本年は情報文化学部185名、国際学部126名、両学部合計で311名の新入生を迎える。教職員一同建学の理念であります「わが国の社会、文化についての認

後早期に勉強する習慣を身につけてください。大学では高校までのよう決められた授業スケジュールに従つて学ぶのではなく、自らが何を学ぶかを決め、カリキュラムを選んで学ぶのです。しかも選んだ授業に出るかどうかも自己判断です。大学に入つて急に自由な生活に変わつて、戸惑つてしまふようです。私たちは、入学後最初の半年間に自由の中にも規律のある、そして自ら学ぶという生活習慣を身につける必要があると思つています。それが出来ないと授業についてゆけず、欠席しがちになつてしまふ。最初の半年間で学ぶ習慣をきちんと身につけ、学ぶことの楽しさを知つてください。

本年は情報文化学部185名、国際学部126名、両学部合計で311名の新入生を迎えることとなりました。教職員一同建学の理念であります「わが国の社会、文化についての認識と理解を基礎に、国際化、情報化の社会の中で役に立ち、能力があり、意欲があり、人間性豊かな人物を育成する」と言う目的に向かって、皆さんが日夜勉学に勤しみ、人格および人間形成に励むことが出来るよ

授業についてゆけず、欠席しかちになってしまい、最初の半年間で学ぶ習慣をきちんと身につけ、学ぶことの楽しさを知つてください。

以前卒業生にも申しあげたことがあるのですが、インド独立の父マハトマ・ガンジーは、「明日死ぬと思って生きなさい、永遠に生きると思って学びなさい」という言葉を残しています。大学生となつて「自ら

「今般天性ノ好ム処ニ基キ断然画学修行ト  
決心仕候」と記されていました。明治16年  
という時代に18歳で海外に留学した清輝の  
強い決心が伺える手紙に思わず身が引き締  
まりました。皆さんと同じ年齢の若者の約  
130年前の決心です。見事と思います。  
この強い決意を抱いて、黒田は師匠ラファ  
エル・コランについてフランス・アカデミ  
ア絵画を学び、日本に近代絵画を持ち込ん  
だわけです。時代は変わっても若者に必要  
な決心です。どうか本学在学中に人生の目  
的を決め、それに邁進<sup>まいしん</sup>することを決心する  
よう心がけてください。

たわけです。時代は変わっても若者は必要な決心です。どうか本学在学中に人生の目的を決め、それに邁進することを決心するよう心がけてください。

大学では高い専門性と同時に極力幅広い分野の学びも行い、色々な問題に関心を持ち、深い思考力を身につけるようにしてください。そのトレーニングが人間として考える力を深め、相手の意見をも受け入れれる包容力を身につけさせてくれます。包容力

し一日も早く大学生活のリズムを築いてください。

授業についてゆけず、欠席しかになってしまった。最初の半年間で学ぶ習慣をきちんと身につけ、学ぶことの楽しさを知つてください。

以前卒業生にも申しあげたことがあるのですが、インド独立の父マハトマ・ガンジーは、「明日死ぬと思って生きなさい、永遠に生きると思って学びなさい」という言葉を残しています。大学生となつて「自ら

# ノートの地

専門分野以外、例えば哲学、文学、美術、音楽など思考と感性を豊かにしてくれる分野にも大いに興味を持つて取り組んでくださいとが、信頼される人間になる条件です。

たわけです。時代は変わつても若者は必要な決心です。どうか本学在学中に人生の目的を決め、それに邁進<sup>まいしん</sup>することを決心するよう心がけてください。

大学では高い専門性と同時に極力幅広い分野の学びも行い、色々な問題に関心を持ち、深い思考力を身につけるようにしてください。そのトレーニングが人間として考える力を深め、相手の意見をも受け入れる包容力を身につけさせてくれます。包容力のある人間性豊かな人格を形成していくことが、信頼される人間になる条件です。

専門分野以外、例えば哲学、文学、美術、音楽など思考に感性を豊かにしてくれる分野

さい。クラブ活動や、先生や友人との人間関係から多くの事を得るでしょう。積極的に部活や友人づくりにも取り組んでください。私は本学の校歌の中の「憧れを空に描いて 友と歩もう 夢つくる道を」とい

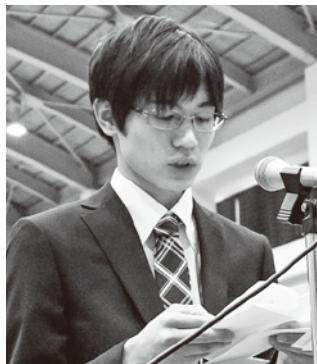
# 勉学ス。ポーツ大いに励め

的意識です。語学をとつてみても毎日のトレーニングが積み重なつてTOEFLの点数になるのです。

明日からの大学生活は高校生時代とは全く違う、限りなく自由です。でも自由であるからといって学生の本分である学ぶ事を忘れてはいけません。自己管理をしつかり行い、目的を定めメリハリのある計画的な学生生活を送ってください。本学の卒業生ですが、入学時から最難関の新潟県庁を目指し、そのため必要な公務員コースの勉強を毎日独学で修め合格しました。見事な目

いのですが、毎年お願いしていることがあります。学生諸君だけではなく御父母の方々も一緒に聴いてください。それはこうして期待に胸を膨らませて入学しながら、途中で休退学する学生がいるということです。経済的理由による休退学者も徐々に増えていますが、勉学意欲の喪失、実質は授業に関心が持てない、ついてゆけないと言う理由が一番多いようです。極めて残念なことです。しかもよく伺いますと、もつと

卷之三



新入生代表  
情報文化学部 情報システム学科1年  
渡邊 鉄郎

本日は、私たち新人生のために、このような素晴らしい入学式を挙行して頂き、誠に有難うございます。また、数々の激励のお言葉も頂き、心より厚く御礼申しあげます。

に貢献できる人間になりたいと願っています。

大学での学習は、与えられるものではなく、自分から積極的に行動することが求められます。疑問に感じたことは解決するた

現在急激に普及したインターネットは、今では私たちの生活と強く結びつき、必不可少な存在となっています。最近でも、ネットワークを駆使した新しいテクノロジーの発展が目立ち、社会における情報、通信技術の重要性は益々増加しています。このような社会の中で、ただ、受動的にそれらを消費するのではなく、自らが生産、供給する側となり、より豊かで安心できる社会を築く上での一員になりたいと思っています。そのための知識や技能をこの大学で

めに探究し、向上心を持ち学習に努めたいです。また、日々の勉強だけでなく部活動、サークルやイベントなどの課外活動での友人や先輩方との関わりの中で、新たな気づきや学びを見つけ、自己の知見を深めていきたいと思います。

新潟国際情報大学での4年間を有意義なものにするため、知識、経験共に豊富な先生方から多くのことを学び、常にチャレンジ精神を忘れず、より高みを目指すことをお誓いし、私の抱負とさせて頂きます。

めたいと思っています。ゼミの先生を中心  
に履修状況を見ながらヒアリング等を行い  
ますので、悩みを抱え込まず事前に相談し  
てください。多くの場合が自由すぎて自分  
の目的が定まらず、勉学習慣が身につかず  
授業についてゆけなくなり、登校しなくなる  
るというケースが多いようです。そんな状  
態になり始めましたら、すぐにゼミの先生  
か学務課の担当者のほか、この問題を私以  
下で担当していますキャンパスライフ支援

継続が難しくなった場合にも相談してください。勉学意欲を持った学生が経済的事情で学び続けられなくなることを何とか避けたいと、父母会の御尽力で一定の条件を満たすケースについては支援する制度を本学独自に数年前発足したところです。どんな事態になつても勉学意欲は持つていてください。一緒に悩み相談に乗ってくれる人がいることを忘れないでください。

麗らかな春の日差しの下、冷たさの残る  
風も心地よく感じる季節となりました。

継続が難しくなった場合にも相談してください。勉学意欲を持った学生が経済的事情で学び続けられなくなることを何とか避けたいと、父母会の御尽力で一定の条件を満たすケースについては支援する制度を本学独自に数年前発足したところです。どんな事態になつても勉学意欲は持つていてください。一緒に悩み相談に乗ってくれる人がいることを忘れないでください。

皆さんのみずき野での大学生活がこの豊かな自然の中で充実したものとなりますよう願っています。東日本大震災から5年が経過しました。被災地の私の友人の話では被災時中学2年生だった子供が今年大学生になるのだけれど、家庭の事情で進学を諦めるケースがみられ、思つたほど復興が進んでいない影響が進学事情にあるんだと言つていました。こうした被災地の若者のことを思いやる気持ちを持ち、学ぶことの出来る喜びを噛みしめてください。

本学では挨拶運動をしています。この式の後からは早速大学内ではお互い元気よく挨拶しましょう。挨拶から信頼しあう人間関係が生まれます。今日から皆さんは同じ仲間として互いに挨拶をしましょう。颯爽とさわやかに挨拶をしました皆さんの大学生活ぶりを楽しみにし、学長としての歓迎の式辞いたします。

委員会に相談してください。  
御父母の方々にも家庭でお子さんと大学生活について話しあつてくださるようお願いします。特に入学後の半年く



### 在学生代表

情報文化学部 情報システム学科3年  
古川 静馬

## いろんな事に挑戦

## 様々な人と交流を

新入生の皆さん ご入学おめでとうござ  
います。新潟国際情報大学在学生を代表し  
て心から歓迎いたします。また、ご臨席い  
ただきましたご両親、ご家族の皆様にも心  
からお祝いを申しあげます。

です。それもそのはずで、大学生活は今までの中学・高校生活の時とは違ひ縛られるものが少ないので、ということは確かです。縛られるものの具体的な例としては主に「時間」です。大学生活においての「時間」はおそらく大学生活を過ごしていく中で気づくと思いますが、予想以上に「自由な時間」をして表れてくるはずです。もちろん期末テストや課題などやらなければならぬものもありますが、それらを除いても1、2年生のうちは自由な時間がが多いと思います。しかしながら裏を返せば、何かやりたいことを見つけたり、自ら行動を起こしたりし



# 自己紹介や歓談タイム

## 新入生交流プログラム

入学式翌日からは早速、新入生ガイダンスが始まりました。その中の新入生交流プログラムは入学式翌日のランチタイムに併せて本学食堂「弥彦」で開催され、1テーブル6人の新入生に対し1人の上級生ファシリテーターが座りました。まず平山学長の挨拶で開催され、1テーブル6人の新入生に対し1人の上級生ファシリテーターが座りました。歓談タイムをはさんでゲームが行われ、優勝チームには大学近隣飲食店の食事券がプレゼントされました。

ないかぎりその自由な時間がただ過ぎて行くということもまた確かです。そうはいつても、既にやりたいことや目標などを見つけている人がいれば、まだいろいろほんやりとしている人もいると思います。私の場合も、大学生になりたての頃は何をしようかなどは考えていませんでした。

私からは皆さんにそれを踏まえまして、一つ、「挑戦」という言葉を送させていただきます。これは大学生活だからこそある時間を見効活用していただくために何か「挑戦」してほしいという願いをこめています。それでもただ「挑戦」といつても大雑把すぎ、部活動をやる、資格を取る、ボランティアをするなど様々あると思います。皆さんにはその「挑戦」の一つのきっかけとして、後日行われるクラブ紹介や各学部ごとの少人数で行われる講義などを活用して、まず初めに様々な人との交流を増やしていくつほしいと思います。交流を通じて学生だけでなく、教職員や周りの人たちとの出会いを大切にすることと共に、なりたい自分の道を作つてみてはいかがでし

ようか

最後に繰り返しとりますが、この大学生活だからこそある時間を有効活用してほしいと思います。楽しいことやつらいことも必ずあるはずです。楽しいことは楽しんで、苦しいことは乗り越える、それも全部合わせて思い出のページとなれば幸いであります。みなさん全員のこれから的学生生活が、充実したものとなるよう願い、歓迎の言葉とさせていただきます。

新潟県知事	日本私立大学協会会长
新潟市長	
新潟商工会議所会頭	
株式会社日本ドリーム	
代表取締役	
株式会社リクルート北関東マーケティング 代表取締役社長	大沼 淳様
中島 享二様	泉田 裕彦様
篠田 昭様	福田 勝之様
山城 由紀雄様	

湧源  
編集後記に代えて

入試・広報委員長 小宮山 智志

いま、みずき野キャンパスの正門前の  
ハイブ園『ガーデンティティ』で飲んで  
いる。残念なことに本日で閉店となる。  
ここで多くの学生が食事を楽しみ、友と  
語り明かした。大学での学びには、他者  
との対話は欠かせない。

このコーナーでは3回続けて、本学が  
「情報文化の創造とさらなる発展に貢献  
する人材の育成を通じて、世界平和の実  
現を目指し」てることを紹介してきた。  
最後に開学時の大学案内における内山秀  
夫学長の文書を一部借用し、少し説明さ  
せていただきたい。人類は身振り・しぐさ  
・かけ声・絵・言語・文字・記号と「さ  
まざまな地域で、数多くのコミュニケー  
ション形態」を発展させてきた。しかし  
「地域・民族・国などを単位とするその  
独自性は「群れ」の共通利益を守る一方  
で、逆に、他民族を拒む壁」となつてい  
る。本学は「国境や地域、そこに根づく  
文化の違いを大切にしながら」、国・地  
域を越えた「価値観のもとに情報ネット  
ワークを形成し」「そのつながりを人類  
の共存・共生の真の絆とするために」情報  
文化の創造・発展を通じて、世界平和  
の実現を目指しているのである。

このような国際化・情報化的必要性・  
重要性が叫ばれながら、日本全体をみると  
と、皮肉なことに留学する学生の減少はば  
かりでなく、国内においても若者の「ス  
クールカースト」『島宇宙化』など「他  
者を拒む」傾向が指摘されている。私た  
ちはここ新潟から「他者を阻む壁」に挑  
戦している。ここガーデンティティで交  
地域の大学への多大なご助力に感謝しな  
がら、もう一献、盃を傾けたい。

# 実践力を磨き、明日を切り拓け！

国際学部

澤口 晋一 学部長



皆さんは何をするために大学に入学したのでしょうか。もちろん人それぞれいろいろあると思います。しかし、一つ共通していることがあります。それは「学ぶ」ために、ということです。何を当たり前のことをと思う人もおそらく多いでしょ



情報文化学部

小林 満男 学部長

た携帯電話として登場した携帯電話がインターネットにつながるようになったのは1999年。現在では電話やメールにとどまらず、ツイッターなど

何ら変わりはありません。大学にはゼミという形態の授業もあります。確かにゼミは多くの場合、学生の報告を主体に組み立てられます。ただし、そこで課題を出すのは教員です。共通するものは受動的な学びであり、

のソーシャルネットワーキングサービスをはじめとして多種多様な利用ができるスマホに進化してきました。昨今、センサーを搭載したあらゆるモノがインターネットに接続されるIoT (Internet of Things) や大規模

つけ、取り組み、解決するまで考え続けること。そしてそのための勉強を怠ることなく続けること。これに尽きます。自ら問い合わせを見つけるためには、広い知識のほかに理解力、洞察力、思考力そして感性を身につける

豊かにし、製造、建設、交通や医療などの現場で新たなビジネスやサービスを誕生させています。

大学では基礎的な知識を習得するにとどまらず、制約された条件のもとで課題を解決す

う。しかし現実には、大学で「学ぶ」とはどういうことなのかをよく知らない学生の方が多いようです。

講義に出席して教員の話を聞くのも確かに学ぶことです。しかし、それだけなら高校までと

では大学で学ぶとはどういうことか。それは「自ら問いを見

はつきり言えれば、学ばされていなかったりしないということです。大学での学びとは、本来、決してそういうものではありませんが、大学内外での様々な活動や友との語らいもきわめて重要です。

はつきり言えれば、学ばされていなかったりしないことはできません。これらに磨きをかけさらに深化させるための問いを見つけるだけ早いうちにみつけること。これに尽きます。自らして何も考えないようでは、授業の意味が半減するだけです。

## 「自ら学ぶ」姿勢で考え方続ける

### 血縁、地縁、職縁、電縁、学縁が大切

なデータを解析するビッグデータに関連する記事が新聞や雑誌等に毎日のように登場しています。これらの技術は日常生活を

技術に加え、組織や社会を構成する人間系を重視した教育が必要であるとの立場にたって、人文・社会科学系を含めた幅広い

るためにものの見方や考え方を

本学で共に学ぶことで培われる友人たちや教職員との学縁を大切にしながら、明日の時代を切り拓く実践力を身につけてください。卒業研究では全員が研究テーマを持って文献研究、調査、実験などをを行いながら卒業論文を執筆します。また、カナダ・アルバータ州立大学の夏期

# 5人の先生方

3月末をもつて大学を離れ、神奈川県の東海大学に異動しました。私が本学に着任した。2001年は、アメリカ合衆国での9・11事件が勃発し、日本がWTOに正式加盟し、その後、世界経済を大きく左右する存在関係が歴史問題で変質し始め、さらには中国がWTOに正式加盟して、その後、世界経済に成長するきっかけとなつた歴史的な年でした。



感謝します。学生に心から

た。以来14年半、今までに起きている国際的事件や数々の問題をテーマに授業や研究ができたのは、私にとって大変貴重な経験となりました。

すばらしい

教育環境を与えてくれた新潟国際情報大学、教職員の皆さん、そして卒業生、在学生に心から感謝します。

## 今日の国際問題テーマ

国際文化学科 教授 小林 元裕

After five enjoyable years teaching in the Communicative English Program (CEP) I have accepted an opportunity at a university in Nagoya. I would like to thank the students and staff at NUIS for their kindness and support. It has been a pleasure to work with you and I will miss seeing

you at the Mizukino campus. I will

especially miss the CEP students who made my time here so rewarding with their friendliness and spirit of fun. I always enjoyed the CEP classes and hope the students did, too. I hope we can meet again, here in Niigata or in Nagoya, and wish you all the best for the future. CEP: 本学独自の少人数英語教育

## 楽しく充実したCEP

国際文化学科 契約講師 Paul Dickinson



(5年の楽しいCEP講座を終え名古屋の大学に移りました。親切に支えてくれた学生、職員に感謝します。一緒に仕事をした喜び、キャンパスで会えない寂しさ。特に、ここでの時間を実り豊かにしてくれた好意的で明るいCEPの学生に会えない…、講座はいつも楽しく、学生も同様だと思います。新潟、名古屋での再会を願い、皆さまの幸せを祈っています)

## 羽茂小泊集落と交流3年

# 佐渡 夢プロジェクト能楽講座発表会



本学の学生らが1月9日、新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ能楽堂で、能とプロジェクトマッピングの発表会を行い、大学と佐渡市関係者ほか大勢の一般市民から大きな拍手を受けました。この発表会は、佐渡市が平成24年度に公募した「佐渡 夢プロジェクト」に大学として「羽茂小泊集落の能楽継承と地域活性化」を提案し、応募した全国12大学の中から優秀賞に選ばれ、翌25年度から27年度まで3年間続けた能楽講座の集大成です。



終了後の観客アンケートでは、「今後も能と映像のコラボレーション公演に期待しますか」という問い合わせに回答者59人中50人が「期待する」とても期待が31人、まあ期待が19人)と答

りました。珍しい演出に、客席から感動の声もあがりました。終了後、観客アンケートでは、「今後も能と映像のコラボレーション公演に期待しますか」という問い合わせに回答者59人中50人が「期待する」とても期待が31人、まあ期待が19人)と答え、うれしい反応でした。さらに進化させるよう励みますのでご期待ください。



# 海外セミナー報告



## 視野と価値観が広がる

国際文化学科3年 上村 純穂

アメリカ組21人は昨年8月から12月までノースウェスト・ミズーリ州立大学で学びました。大学では2クラスに分かれ、様々なことを学びました。

英語のリスニング、リーディング、スピーチングや文法はもちろん、アメリカの文化や習慣、歴史についても英語で学びました。たくさんデイスカッションとディベートが一番の思い出であります。アメリカのほかにネパール、インド、サウジアラビア、中国、韓国と、いろんな国籍の友人も英語が母国語ではありませんでした。

語力はもとより、視野や価値観も大きく広げることができました。ご尽力くださいましたすべての方々のお力で素晴らしい経験を積むことができました。

Thank you very much!

アメリカ留学  
アメリカ組21人は昨年8月から12月までノースウェスト・ミズーリ州立大学で学びました。大学では2クラスに分かれ、様々なことを学びました。



## （アメリカ留学）

が、とても内容が濃く、充実した1か月でした。英語の授業では、会話とプレゼンテーションで内容を的確に表現することが重要視されました。当初は、まったく日本語が

に成長できただと思います。授業の他にも乗馬やカヌー、ゴルフなど様々な活動ができて、どれも貴重な経験になりました。中でも現地の学生と数名でグループを組み、90分間英語が

## 英会話組み立てを理解

情報システム学科3年 龍山 純樹

で話を受けたことが特に印象的でした。お互いの国の人文化について主に話し合い、会話の組み立てをどう取るのがよいか考えて理解もし、人とのコミュニケーションの大切さを実感しました。

留学で得た知識と経験を無駄にしないよう、さらに英語力の向上を目指し、積極的にコミュニケーションを取ることを大切にしていきたいと思います。



Thank you very much!



## （韓国留学）

月 昨年8月  
から12月25日まで、  
韓国慶熙（キヨン）

信をつけることができました。私はこの留学を通して、多くの人に恵まれ、とても充実した生活を送りました。



## 友に恵まれ、異文化実感

国際文化学科3年 木下 晴香

ヒ） 大学校の国際教育院で学びました。留学前は生活面など不安なことも多かったのですが、出会った韓国の方はみんな親切で嬉しかったです。全て韓国語の授業は初めて、理解するのに時間がかかりました。新しく2週間ほどすると言いたいことや聞きたいことを自然と発言できるようになりました。新しい文法や単語を使いこなすのは大変でしたが、クラスのみながたくさん会話をしたい気持ちがあつたので、とにかく韓国語を話さないと！と意識し始めました。からだど思いました。授業のない時はクラスのみんなで食事を楽しみ、仲良くなれました。

（） 大学校の国際教育院で学びました。留学前は生活面など不安なことも多かったのですが、

韓国の方はみんな親切で嬉しかったです。

最初は4ヶ月間も海外で生活できることか不安でしたが、多くの人に恵まれ、とても充実した生活を送りました。



## COC<sup>+</sup>国際交流事業

カナダのアルバータ州立  
大学とアメリカのノース  
ウエスト・ミズーリ州立  
大学、ロシアのウラジオ  
ストク国立経済大学、韓  
国の慶熙大学校から教職

2月前半グループの視察は、県庁表敬、白鳥の瓢湖や新潟日報メディアシップ見学、金物産地の三条市で鍛冶道場を体験。長岡市に統いて国宝

# 長岡や魚沼で歴史・文化学ぶ

カナダ、アメリカ、ロシア、韓国の提携大学迎え



市では錦鯉の里を見学。同市在住のアメリカ・オレゴン州出身の方とも交流をしました。新潟市では市文化財である本学・小澤辰男初代理事長の「旧小澤家住宅」を訪れ、昔の商家の繁栄と町屋の風情を感じていました。

うちに、世界にはいろんな人がいて、実にさまざまな考え方があること、そして、世界はとても広いと感じました。留学期間中にとっても多くの人に出会いました。今、この出会いは私にとっての宝だと思います。

留学のおかげで友達のさりげない優しさや心遣い、離れてわかる家族の絆、温かさに気づきました。初めて4カ月間も海外で過ごせたのは、一緒に行なった仲間、家族や友達、中国で出会った人たちが支えてくれたおかげです。これからも留学中の経験を忘れず中国語の修得に励んでいきたいと思います。

谢谢！（ありがとうございます）

# 5カ国 派遣留学



(こんにちは)  
ロシアのウラジオストクにあるウラジオストク国立経済大学で4カ月間学びました。  
大学で約1年間勉強したといえ、初めてのロシア生活に最初は不安ばかりでした。ロシアに対するは、日本から遠く、ロシア人は冷たいのでは……とマニアスのイメージを持つていてました。しかし、ウラジオストクは日本から飛行機に乗り約2時間で着いてしまうほど近く、ロシア人は初対面の人でも優しい人ばかりでした。ステレオタイプな見方をしていた自分に気づ

## 様々な国々の文化を知る

国際文化学科3年 野俣 佳那



くことができてよかったです。  
留学生活で一番思い出に残つ  
ていることは様々な国の人たち  
と交流できたことです。韓国、  
中国、台湾、ドイツ、アメリカなど  
たくさんの国々から来た人、

う 再び機会があればロシアに行つてみたいですし、今回の留学で学んだことを活かしていきたいです。 Спасибо。（ありがとうございます）

A black and white photograph of a group of approximately 25 students standing outdoors in a park-like setting with trees in the background. They are holding two large banners. The banner on the left is for Beijing Normal University, featuring the university's name in Chinese characters and "Beijing Normal University" in English. The banner on the right is for the University of Alberta, featuring the university's name in Chinese characters and "University of Alberta" in English, along with the Alberta coat of arms. The students are dressed in casual attire, and some are wearing lanyards with identification cards.



## 多くの出会いが宝物に

国際文化学科3年 池田 理紗

ても短く感じられた。多くの気づきも有意義にしよかったです。小さいころから持つており、留で後悔せずに過ごすにはどうすればよいのか、私は何をしたいのか、何をするべきかを考え、一日一日を大切に過ごすことができました。

## 「学生・企業交流会」を開催

就職戦線解禁！ 来年3月に  
業する学生の採用スケジュール  
は、企業の「広報活動」開始が3月  
から、そして、実際の「選考活動」  
開始は前年の8月  
から6月1日へ2カ月の前倒しとなり、わずか1年で  
日程が大きく変わりました。  
企業によつては既に選考を続

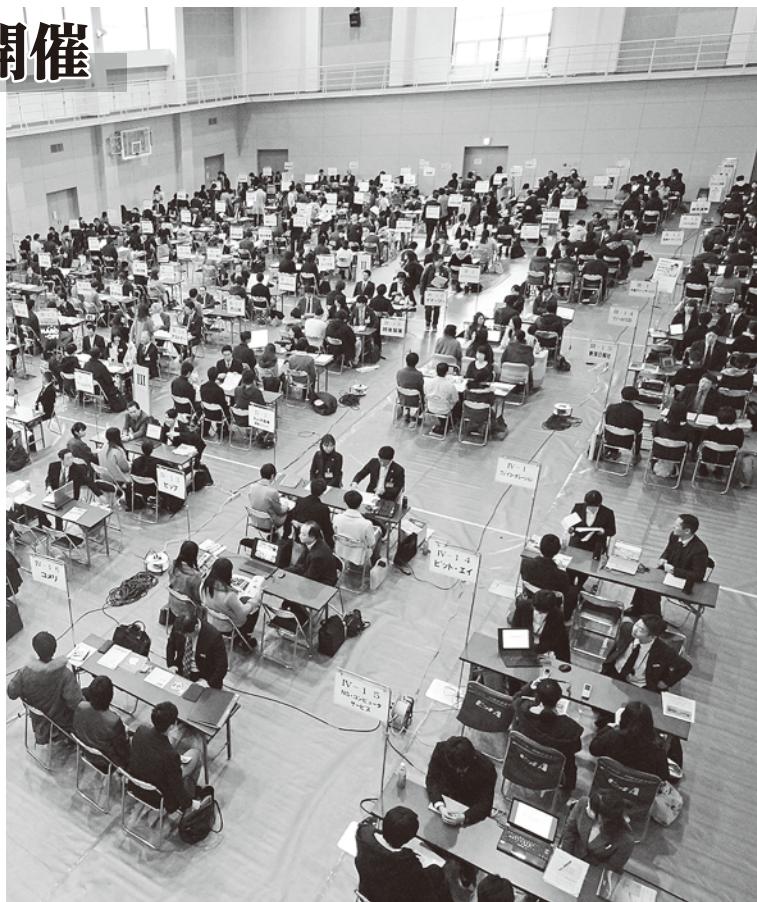
早まるところで、学生にとつては「吉  
望企業の選択」「筆記試験対策」

企業の担当者からは「就活は受応答を行いました。

# 「積極的に訪問」 2ヶ月前倒し「超短期戦」

キャリア支援課長  
西脇 茂雄

**3月解禁——6月から選考開始**



会社の人事担当者に少し緊張！ でも和やか「学生企業交流会」

「エントリーシート作成」など就職活動にかける時間がかなり限られることになります。

明確にし、自分にマッチする会社を早めにリサーチすることが肝心です。できるだけ多くの企業の門戸をたたきながら、『超短期決戦』の就活を心がけてください。

本学は例年、各種の就職ガイドンスやセミナーなど県内外の企業・団体を迎えた業界研修を数多く実施してきましたが、実際の就職活動解禁を前に企業と学生が接点を持つチャンスをと、昨年に続いて「学生・企業交流会」を学内で実施しました。

3年生を対象にした恒例の「就職模擬面接講座」が20日、本校みづき野キャンパスで開催されました。就活に對する学生の意欲も高まるなか、セミナーに参加して本番へ力を発揮できるよう、うプログラムしました。また、キャリアコンサルタントや就職支援業者、卒業生、4年生を講師に、さまざまな面接ターンで学生にアドバイス。就職活動の初期は、わからぬ事がたくさんあり、不安を膨らませたり、周囲の動きに惑わされたりしやすいため、

二十一

## 本番を前に「模擬面接」

# 自己アピール磨く

面接本番を想定して、あいさつや  
自己アピールを練習する学生



午後の講座はグループに分かれ、本番を想定した面接実践トレーニングを行い、3年生も面接者や観察者の立場になつて面接を行うなど視点を変えて、多くの気づきと改善点を把握し、就職活動における面接の感覚をつかんでいました。

流されて動くのではなく、自分に必要な就職活動を確実に進め、「ここで働けるのは準進み」と思える就職を実現するための基礎を学び、本年度は「グループディスカッションを経験し、ポイントを身につける」「面接の基本的な流れ、ポイントを学び身につける」「社会人や先輩、他の学生の視点や経験、考え方を取り入れ、幅広い視点で自己を理解、再認識する」「社会人や先輩の経験から、働くことや適職、就職活動について考える」などを重点ポイントに実施しました。

午前の講座では、就職活動を成功させるポイントとして、身だしなみ、しぐさ、受け答えがきちんとできるためにどのように自分らしさを出せるかを確認。グループディスカッションを通して、一人ひとりが協力し、最良の成果を出し、成功するための具体的な対策やアドバイスを受けた後、応募書類や面接マナーの練習を行いました。

午後の講座はグループに分かれ、本番を想定した面接実践トレーニングを行い、3年生も面接者や観察者の立場になつて面接を行うなど視点を変えて、多くの気づきと改善点を把握し、就職活動における面接の感覚をつかんでいました。

この講座で学んだことを活用し、自分の得意とする能力を身につけ、自信のある発言や行動で採用に結びつけられるよう頑っています。

## 平成27年度卒業生 主な就職先一覧

(株)アーヴベル	(株)コメリ	(株)トスネット上信越	(株)ひらせいホームセンター
アーフランドサカモト(株)	サイバーコム(株)	外山産業(株)	ビルトマテリアル(株)
アースサポート(株)	坂井精工(株)	トヨタカローラ新潟(株)	(株)フォレストホームサービス
(株)アイザヤジャパン	(株)三愛	トヨタカローラ北越(株)	富士ゼロックス新潟(株)
アイチテクノメタルカウミ(株)	(株)三光社	(株)トラステック	(株)富士通新潟システムズ
(株)アイティテラ	(株)三宝	(株)鳥梅	(株)フジミック新潟
青山商事(株)	(株)ジェイ・エス・エス	トリオシステムプランズ(株)	(株)双葉メディカル
アクシアルリテイリンググループ	ジェイコムホールディングス(株)	長岡グランドホテル	(株)PLANT
(株)アフティオ	㈱TBグローバルマーケティング&トラベル	新潟運輸(株)	(株)プレスメディア
アサヒアレックスホールディングス(株)	(株)システムアート	(株)新潟エヌヌエヌ	(株)文武堂
As-meエステール(株)	システムリサーチ(株)	新潟県警察	防衛省 自衛隊
アルファテクノロジー(株)	(医)しただ／(偏)しただ	新潟県警察行政	(株)北越
(株)アルファブライ特	(株)七里商店	新潟県済生会三条病院	(株)ほくつう
(株)イーエムエス新潟	清水商事(株)	新潟県信用組合	(株)ホテル新潟
石本商事(株)	下郷町役場	新潟県信用農業協同組合連合会	(株)マツモトキヨシ甲信越販売
ヴィームスタジアム(株)	ジャパンニアス(株)	(株)新潟県農協電算センター	丸運建設(株)
(株)ウォロク	(株)JALスカイ	(+)新潟県労働衛生医学協会	(株)マルゴシステム
(株)ウメザワドライ	昭和電機産業(株)	新潟交通(株)	見附市役所
(株)エイジック	(株)シリウス	新潟交通商事(株)	(株)三ツ葉(パーツ)
エコー金属(株)	(株)スペースアルファーシステム	新潟市消防局	源川医科器械(株)
(株)エスエフシー新潟	(株)スポット	新潟信用金庫	宮島石油販売(株)
越後中央農業協同組合	スワロー工業(株)	新潟スバル自動車(株)	(有)向井園
(株)NSGアカデミー	星光球堂薬局	新潟精機(株)	室蘭商工会議所
(株)工ヌ・シー・エス	セキサー・マル(株)	新潟綜合警備保障(株)	明和工業(株)
(株)工ヌ・ティ・エス	(株)第一印刷所	新潟トヨペット(株)	(株)メディセオ
(株)工ヌ・ティ・エムイー	(株)第一実業	(株)新潟日報サービスネット	MED Communications(株)
(株)オーネックス	第一生命保険(株)	新潟みらい農業協同組合	山本税理士事務所
(株)オシカワシステム	株大光銀行	新潟名鉄(株)	(株)ゆうちょ銀行
(株)オスカー技研	株第四銀行	(有)新津興器	(株)ヨシカワ
(株)オタケ	第四証券(株)	(株)西山カートン	(株)ヨドバシカメラ
(株)小野組	(株)ダイヤメント	日産プリンス新潟販売(株)	リコージャパン(株)
カイツ自動車(株)	(株)高儀	日本郵便(株)	リゾートトラスト(株)
(株)カシックス	(株)タカシヨー	(株)日本ハウスホールディングス	(株)リビングギャラリー
片山商事(株)	(株)高助	(株)ニューリース	(株)レオパレス21
加茂信用金庫	(株)たかだ	(株)ニラク	(偏)ロングラン
(株)カヤック	中越運送(株)	(株)ノジマ	(株)ワタナベ
(株)環芸	中越クリーンサービス(株)	(株)ハードオフコーポレーション	ワタナベグループ
(株)キューピット	(株)ソールボックス	パートナーズプロジェクト税理士法人	(株)渡辺製作所
(株)クスリのアオキ	THK新潟(株)	ハーバーハウス(株)	和平フレイズ(株)
(株)熊谷板金	(株)TSIグループアンドスポーツ	(株)ティーガイア	
(株)くらコーポレーション	(株)ティーガイア	(株)ハーモニック	
KLab(株)	(株)テイクス	(株)ハウステック	
クリナップ(株)	(株)電子工学センター	(株)BSNアインネット	
(株)グローバルネットコア	東京アプリケーションシステム(株)	東日本旅客鉄道(株)	
生活協同組合コープにいがた	東洋ワーク(株)	(株)ビッグカメラ	
コネクシオ(株)	(株)TOSYS	(株)ビット・エイ	

平成28年3月現在(五十音順)

## 就活スタート!

け身でするのではなく、より積極的に業界や企業を知つてほしい」  
「交流会は、多くの職種の担当者と学生が一堂に集まる」  
「企業も学生の個性や大学の雰囲気を感じられる」と好評価を頂きました。参加した学生は、人事担当者会にもなつたことでしう。今回の「学生・企業交流会」では幅広い職種、多くの企業に接し



テーブルを挟んで質疑応答する学生たち

て、3月の就活解禁と共に会社訪問を始めたこととと思います。4月16日、17日開催の「学内合同企業説明会」の参加企業200社からの情報なども参考にして、さらに多くの会社を訪ねて自ら雰囲気を知る努力を重ね、さらに積極的に担当者と面会して会社の情報や手帳を整理して職種と会社を絞り、卒業後の羅針盤を定めてください。

## 教員の活動 (本人申告による)

### 1) 研究論文・図書

安藤 潤(国際文化学科・准教授)

・(2016年) "Social Norms, Gender Identity, and High-Earning Wives' Housework Behavior in Japan: An Identity Economics Framework", Japanese Political Economy 41(1-2), 36-51

臼井 陽一郎(国際文化学科・教授)

・(2015年) 「近隣クロスボーダー協力(ENI CBC)を事例に」『グローバル・ガバナンス』2号 (68-82頁)

神長 英輔(国際文化学科・准教授)

・(2016年) 「シベリアと林業・漁業」『新しく学ぶ西洋の歴史(ミネルヴァ書房)』 (188頁)

白井 健二(情報システム学科・教授)

・(2016年) "Analysis of Production Processes Using a Lead-Time Function", International Journal of Innovative Computing, Information and Control 12(1), 125-138

近山 英輔(情報システム学科・准教授)

・(2016年) J. Kikuchi et al., "SpinCouple: Development of a Web Tool for Analyzing Metabolite Mixtures via Two-Dimensional J-Resolved NMR Database", Analytical Chemistry 88, 659-665

藤本 直生(国際文化学科・准教授)

・(2016年) Adamson, J. et al., "Sustaining Reviewining Quality: Induction, Mentoring, and Community", English Scholars Beyond Borders (ESBB) Journal 2(1), 29-57

矢口 裕子(国際文化学科・教授)

・(2013年) "Anais Nin's Buried Child: Translator's Afterword to the Japanese Version of Winter of Artifice (the Paris edition, 1939)", Nexus: The International Henry Miller Journal 10, 135-46

・(2014年) "Winter of Artifice: An Odyssey--Anais Nin's Lost Work", A Café in Space: The Anais Nin Literary Journal 11, 32-40

・(2014年) 『憑依する過去—アジア系アメリカ文学におけるトラウマ・記憶・再生(金星堂)』 (249-262頁)  
・(2015年) 『早稲田文学(2015年秋号)』 (284-287頁)

### 2) 学会・研究会・講演等

内田 亨(情報システム学科・教授)

・(2015年9月12日) Remy Mangier-Watanabe 他「The Effect of Happiness on the Relationship between Organizational Virtuousness and Individual Performance among Japanese Workers」国際戦略経営研究学会第8回全国大会(玉川学園大学)

越智 敏夫(国際文化学科・教授)

・(2016年1月23日) 「政治を市民の手に!」新しい社会プロジェクト(クロスバルにいがた)  
・(2016年2月21日) 「生み出される貧困と対立の連鎖:格差社会とグローバリゼーション」ジェンダーで社会を考える講座(新潟市男女共同参画推進センター)

矢口 裕子(国際文化学科・教授)

・(2013年12月8日) 「移動する女性の書きものと惑星の想像力—キングストン、スピヴァーク、ニン」アノイス・ニン研究会第3回例会(国際文化会館)  
・(2015年12月9日) 「アノイス・ニンの日記を翻訳する」日本ヘンリー・ミラ協会第23回大会(東京外語大学)

### 3) 委員・社会的活動・記事・その他

内田 亨(情報システム学科・教授)

・(2015年9月9日) 内田研究室の卒業研究生である4年吉田朱来、五十嵐海里が新潟県総務管理部による「大学生の力を活かした集落活性化事業」の中間報告会にて新聞取材を受け、平成27年9月9日の『朝日新聞』に本学名と吉田君の名前が明記され掲載される(新潟県庁)



新潟国際情報大学  
学長 平山 征夫

本日、ここに新潟国際情報大学の第19回卒業式を迎え、まず初めに卒業生諸君に心からお祝い申します。「卒業おめでとう」。

また、ご列席のご父母の皆様にもお祝い申します。4年間家庭から支えて来られたわけで、本日を迎えたお慶びいかばかりかとご推察申しあげます。ご臨席いただきましたご来賓の方々にも御礼申しあげます。

## 人は宿命に生まれ 運命に挑み 使命に燃ゆ

開学以来本学に格別なるご支援を賜り、改めて感謝申しあげます。

卒業生諸君、本学での学生生活はいかがでしたか。今皆さんは卒業式に臨み、4年間のみずき野での大学生活のことが次々と思い出されていることでしょう。それは楽しかったことばかりではなく、苦しかったこともあったでしょう。それを乗り切つて今日という日を迎えたことに心より拍手を送ります。

4年前、皆様は大きな希望に燃えて入学しました。そしてみずき野の四季は巡り、4年の歳月が経ちました。ここでのキャンパスライフは皆さんの青春そのものだったわけで、この恵まれた自然の中でスポーツにいそしみ、友人と友情を育み、そして先

生方の指導のもと勉学に励んだ大学生活は、皆さんを大きく育んでくれたことでしょ。

今春、みずき野から卒立つてゆく卒業生は、情報文化学科121名、情報システム学科142名、合計情報文化学部263名です。皆さんは4月からは社会人としてそれぞれが選んだ新たな途に踏み出すわけです。実社会では多くのより困難な課題にぶつかることでしょう。

我が国を取り巻く現在の経済情勢は、皆さんの多くがこれから所属する企業にとって容易ではない時代でもあります。そうした時代を社会人として自立して生きてゆくのに多くの困難に遭遇することは想像に難くありません。しかも大学で学んだことはすぐ役には立たないでしょう。だから、当

は宿命に生まれ、運命に挑み、使命に燃ゆ」という言葉です。いつの時代にどの国の人々が宿命に生まれるかなどは自分ではどうにもならない「宿命」です。抗いがたい宿命を嘆くのではなく、これを受け入れないが運命は開けます。何故なら運命は変えられるからです。

逆に言えば運命に挑むためには夢を持ち、それを実現するためにチャレンジしてゆくことが重要なのです。その中から自分が一生を捧げたいと思うことが見つかれば、それをこの世に生を受けた使命・天命と思つて命を燃やしなさい、ということを教えてくれています。使命・命を掛けてもよい人生の目標、夢に巡り合えた人は幸せです。私自身は日本が敗戦から立ち上がり、貧しいけれど成長してゆく時代にこの新潟で生まれ育ちました。この宿命の元、まだ進学率の低い時代でしたが、どうしても大学で学びたいという夢を持ちました。今から思えばそれが私の運命への挑戦でした。貧しかった我が家では無理で思われていた夢でした。

たが、日本経済の成長がそれを可能にしてくれました。そして現在、これまでの経験を活かして大学で高等教育、すなわち若者の育成を使命に出来ることを幸せに思つて生きる知恵となつて皆さんを支えてくれるでしょう。その力を高め続ける努力をすることが大切です。卒業後も学び続けてください、判断し、実行し、解決する力」として、生きる知恵となつて皆さんを支えてくれる

成熟した時代に生きるという宿命を背負つています。それは私の時代よりはるかに条件は恵まれており、大学進学も過半の人がいるところです。皆さんは私の約50年後の人生が送りやすいとは別です。幸福感はかなり相対的だからです。現在のグローバル化による世界規模での競争の激化、国家間は技術者教育認定機構JA BEE（日本技術者教育認定機構）で認定されている、情報システム技術プログラムの修了証書授与式が行われました。平成27年度の修了生は10名で、学長ました。

から一人ずつ修了証書を授与されました。



## JABEE認定プログラム 10名の卒業生に 修了証書授与

卒業式に先立ち、JA BEE（日本技術者教育認定機構）で認定されている、情報システム技術プログラムの修了証書授与式が行われました。平成27年度の修了生は10名で、学長ました。

本プログラムの修了証書授与式が行われました。卒業生は今年度分を含め131名となり



理事長祝辭

学校法人 新潟平成学院  
理事長 星野 元

急がず緩まず焦らずぶれない

新潟国際情報大学の第19回卒業式にあたり、設置者の学校法人新潟平成学院理事長として卒業生の皆さんに心よりお祝いを申しあげます。併せて多数ご出席いただきましたご父母の皆様、誠におめでとうござります。年度末のたいへんお忙しい中ご参列

いただきましたご来賓の皆様たいへん有難うございました。卒業生の就職をはじめ日ごろなにかとご高配をいただき重ねて厚く御札を申しあげます。

さて、263名の卒業生の皆さん、今日この日なにを思い考えて いますでしょうか。

が求められます。いよいよその本番に船出する皆さんには、どうか強い精神を持つて運命に挑戦し続け、いつか使命を見出したいと思ふこの言葉を贈ります。

今、世界経済は成長力の鈍化や経済のデフレ化という課題に悪戦苦闘中で、欧洲と日本ではマイナス金利という歴史上初の政策金利まで発生しています。これは資本主義が成熟してしまい、地球上にはもはや大きな成長をもたらしてくれるオアシスはなくなってきたと指摘する経済学者もいます。一方、こうした需要不足の経済の低成長化は限りなく金融問題であるので、中央銀行の異次元の金融緩和によりデフレマインドを克服し、低成長から脱却しうるとする考え方もあり、世界の先進国ではこうした考えに基づき、超金融緩和政策をとり、先ほど申し上げたようにマイナス金利政策まで生じています。そこには持続的な経済成長を確保すべきという考えがあります。でも最近では経済学者の中からも、「いつまでも成長を続けられるのか」とか「人々を幸福にする成長であるかが重要」といった主張が聞かれ、「幸福の経済学」というテーマでの研究がなされています。漸く本来の経済学の目的に向かい始めたようです。しかし人々の幸福のためのもう一つの重要な要素である平和、すなわち戦争のない世界の構築ということにおいては、残念ながら事態は近年大きく悪化、緊張が高まっています。

宗教対立などからＩＳ問題やテロ、難民という非人道的かつ深刻な悲劇が広く発生しています。新自由主義とグローバル化は国家間だけでなく国内的にも所得格差の拡大を生み、米国大統領選挙に見られる「1%支配」が「99%不満」を発生し、不安定な社会を生み出しているようです。欧州復興開発銀行の初代総裁を務めたフランスのジヤック・アタリは「米国の支配力低落はギゼロの政治情勢を招来し、歴史上大国ローマ帝国が滅んだ時と同じような不安定な状況を生み出している」と表現しています。厳しい現在の政治・経済状況を解決する力を今の先進国は持っていないのではないかと言っているわけです。そうだとすると、皆さんは歴史的な大きな困難と変動の荒海に乗り出すのかもしれません。だからと云つてたじろいではいられません。賢い思考力・判断力と大いなる勇気をもつて挑戦しなくてはなりません。いつの時代でも難しい課題はありました。若者はいつも時代に立ち向かって切り拓いていったのです。今度は皆さんの番です。

最後に私から皆さんにお願いがあります。それは社会人として良き職業人、良き家庭人と併せて「よき地域人」たれということです。現在盛んに「地方創生」ということが言われています。人口減少が背景にあります。新潟県はそのなかでも人口減少

数が大きくなり、危機感が増しています。本学の卒業生の多くは卒業後も本県内で生活してゆくわけですが、自分たちが住む地域を愛し、地域人として自らが住む地域を良くしてゆくことにも立ち向かって欲しいのです。「地域で生きる」ということにも大きな価値を持つた人生を送ってください。それは良き友人や豊かな人間関係を生み出し、自分の人生の夢を実現しようとする時、きっと力となってくれるでしょう。明日からは、自分の足だけで立つて、前を向いて自分の手で未知なる道をかき分けて進んでゆくしかありません。全力を尽くした人生こそ納得出来る人生です。納得のゆく人生を送つてください。

私が大切にしている茨木のり子の詩「自分の感受性くらい」にはこう書かれています。

「（前半略）

初心消えかかるのを  
暮らしがせいにするな  
そもそもが  
ひよわな志しにすぎなかつた  
駄目なことの一切を  
時代のせいにはするな  
わずかに光る 尊厳の放棄  
自分の感受性くらい 自分で守れ  
ばかものよ」

先月新潟で知的障害者のスポーツ大会「スペシャルオリンピックス」が開催され

が、参加してくれた多くのボランティアから「支援のために参加したけれど、あの方々が懸命な姿と笑顔に接し、逆にこちらが癒され元気を貰った」という感想を頂きました。私もこの大会期間中、彼らと接し自分がどんどん優しい気持ちになつてゆくのを感じました。自立するということは「他人に頼らずに生きてゆくだけではなく、困っている人を助けてあげる」ということです。優しい人になつてください。

最後に卒業後も本学に想いを寄せてください。私は本学の目標は「地域に必要な大学であり続ける」ことだと思っています。それはこの地域で活動している本学の卒業生諸君にとって、誇りの持てる母校であります。卒業後も皆さんと大学がつながつていてることが大切です。同窓会活動など、機会を見つけて大学とつながつていつてください。

暖冬だった冬が早々と終わり、みずき野に春が訪れました。今年も卒業生を送り出し、新入生を迎える春が訪れました。大学は毎年春に卒業と入学を繰り返しながら、歴史を刻み伝統を育んでゆきます。それぞれが春とともに新たな人生の出発をえます。この春社会人としての人生に出発する皆さん前途に幸多かれとエールを送つて私のお祝いの言葉といたします。

えました。今年もまた厳しく生きづらい時代を歩まなければならぬ若い皆さんを前にして同じようなことを申しあげます。

記憶に新しいでしようが昨年11月、パリで大規模なテロが同時多発的に起きました。死者百数十名、負傷者数百名にのぼる大惨事でした。

そのパリ市の学校や役所など公共施設に掲げられている市の紋章を見たことがある卒業生はおりますでしょうか。16世紀から使われてきたという紋章にはセーヌ川に浮かぶ帆かけ船、帆船が描かれ、その下にラテン語で「たゆたえども沈まず」という言葉が刻まれています。その通りに読めば強い風が吹いて大きく揺れても船は決し

日増しに暖かくなり過ごしやすい季節となりました。春めいてくるとともに、私たちも一つの節目を迎えます。本日は私たちのため、このような盛大な卒業式を開いていただき、誠にありがとうございます。本日、私を含め、263名が晴れて卒業することとなりました。これまでご支援を賜った全ての方々に、卒業生を代表して厚く御礼申しあげます。

4年前、期待と不安を胸に新潟

## 卒業生代表 答辞

# 前を向いて 新しい道



（総代）情報システム学科  
大畠 玲那

国際情報大学の門をくぐったことが昨日のことのように思い出されます。時の流れは早いもので、4年間の大学生活はあつという間に感じられ、とても短かったように思っています。

私は入学以前にJABEEという制度があることを知り、JABEE取得を目指し勉強に励みました。また情報システムに関する知識や技術だけでなく、経営学や社会学、語学など幅広い分野についても学び、

て沈まない、という心意気や沈まない、という自信を示している」ということでしょか。しかし、この銘文にはもつと強い決意が込められております。パリは長い歴史のなかで外敵に攻め込まれるなど多くの苦難に遭い、翻弄されてきたけれど、これらに決して屈せず乗り越えてきた誇りと精神を未来にわたって持ち続けていく、との決意です。

「たゆたえども沈まず」。パリ市民はテロに遭い改めてこの銘文をかみしめたことでしようが、私は東日本大震災から5年がたった今月11日の日、この言葉を思い浮かべ、ご苦労されている方々に重ねました。そして卒業式の今日、実社会に船出間近い

多角的に物事を考える視点と一つの分野に捉われない広い視野を身につけることができました。その中で私はシステム構築に興味を持ち、この分野をより深く学びたいと思い、研究室を決めました。卒業研究では、当初考へていた機能を実現することがで

つくることにやりがいを感じ、この学びを活かすことができる仕事に就きたいと考えました。昨年、就職活動の日程が変わり、焦りや不安を感じることもありましたが、様々な企業との出会いの中で自分に合った企業を見つけることができました。大学での学びを通して、様々な企業と出会うことによって新たな目標を見つけることができ、非常に有意義な4年間を過ごすことができました。

## 祝電

順不同

日本私立大学協会会長	大沼 淳	裕彦 様
新潟県知事	泉田	裕彦 様
新潟市長	篠田	昭 様
新潟商工会議所会頭	福田	勝之 様
株式会社新潟日報社	小田	敏三 様
株式会社総研システムズ	秋山	忠 様
株式会社大光銀行	古出	哲彦 様
株式会社AL-SOK	清水	保 様
新潟綜合警備保障株式会社	山城	由紀雄 様
株式会社大光	廣田	幹人 様
株式会社AL-SOK	須佐	尚康 様
株式会社大光	太田	豊彦 様
株式会社マリイ	清水	辰雄 様
室蘭商工会議所会頭	栗林	和徳 様
株式会社リクルート北関東マーケティング	吉澤	克彦 様

とともに50年近く働き最後は経営も手掛けましたが、会社人生では「ひとにぎりの優秀な社員がいても組織はうまく動かない」ことを実感しました。組織にとつて大切なことは目立たなくとも誠実にコツコツと働く人です。皆さんにはしっかりと目標を持つてコツコツと仕事を積み重ねる組織人、社会人になつてほしいと願っています。

「急がず、緩まず、焦らず、そしてぶれない」。皆さんには、そんな社会人になつてほしいと思い、この言葉を今日の卒業式の贈る言葉に付け加えて祝辞とします。

